



自慢のカラダで迫りくる妹...

義理の妹をアへ顔になるまで

犯しまくる話

僕は一線を越えてしまう...



基本CG17枚

総枚数233枚

画像サイズ

1600×1200


1200×1600

両親の再婚で
義理の妹と一緒に
暮らすようになった

お兄ちゃん！

や、やめろよ

妹は僕の事が
好きらしい……でも
一線を越えては駄目だ



お兄ちゃんは
私の事どう思ってるの??

え……??
どう……ってそれは……

普通に妹だと
思ってるよ……

……イヤ

まっ待って
お兄ちゃん!

もっもう
行くぞ……

わっ私お兄ちゃんの事が
大好きなの……っ!
もう……我慢できない……

ちっちよつと待ってよ……
そっそんな事俺たちは……
兄妹じゃないか……っ

ゴ

そんなの…
どうでもいい…
早く脱いで…

おいおい…っ
ちよつと…っ
何するんだ…っ

わっ…！お兄ちゃんの
あそこ…大きいねっ！

おい…っちよつと…っ
ヤバ…っこれ…っ



お！

お兄ちゃん…
もうこんな
大きくなってるよ…

ん…

シフッ

フチャッ

はま…いっ

ちよっとな…
おま…
ヤバいって…

びっ

あ！

だめだよ……
もつとやりたいから
はあ……っはあ……っ

ん……

シフッ

フチャッ

はま……っ

そんな……
強く握ったら……
ヤバツ……

ぐっ

あ！でも……こんな……

硬くなってるんだよ

本当はやりたいでしょ？

ん……

シフッ

フチャッ

はま……いっ

はあ……はあ……
うん……こんな
なったら……やり……

ぐー

あ！

先も触ったら感じる？
ここも動かしていい？

ん

シフッ

フチャッ

はま…っ

そっそこを
触ったら…っ
きも…ち…

ぐ

あ！
すごい……大きく……
出したい……？

う……っん……
大丈夫だ……
まだ……っぐ……っ

シコッ

フチャッ

ん……

はま……っ

ぐ……

あ！

まだ我慢できる？

いつでも吐していいからね

ん

シブッ

フチャッ

はま...っ

そんな...簡単に
吐さないよ...
うっ...っ

ぐ

あ！

そうなの…？
そんなに強がらなくて
いいのに…

ん…

シコッ

フチャッ

はま…いっ

いや…っ
大丈夫…っ
まだイケる…っ

ぐっ

おん!

お兄ちゃん……
ちよつと舐めても……
いい……っ?

ん……

シコッ

フチャッ

はま……っ

えっ……っ?
舐めるのか……っ?
ヤバいだろ……っ

ぐっ

あ！

ん……ちゅぱ
お兄ちゃん……っ
おいしい……っ

ん……

シコッ

アチャッ

はま……っ

う……っつ……
舌が……っ
柔らかい……っ

ぐ……

あ！先っぽも舐めてもいい？
お兄ちゃんすごい汁が…

そんなとこまで
見るなよ……っ
恥ずかしい……っ

ん…

シコッ

フチャッ

はま…っ

ぐっ

あ！

ここ舐めたら……っ
気持ちいいでしょ？
ピクピクしてる？

ん……

シコッ

フチャッ

はま……っ

あ……っき……っ
そんなとこ舐めて
やめ……っ

ぐっ

あ!

次はもつと早く

舐めてあげる...

いい...?

ん...

シコッ

フチャッ

はま...っ

う...ん...っ
はやく...っ
舐めろよ...っ

ぐ...

あ！

ん…ぐ…っ
っじゅぽ…お兄…
ちゃん…っ

ん…

シコッ

アチャッ

はま…っ

が…っそんなにな
奥まで…舐めて
大丈夫か…？

ぐ…

あ！

気持ちいいでしょ？
すごく硬くなってるよ
はあ……っはあ……っ

ん……

シコッ

アチャッ

はあ……っ

はあ……っはあ……
やばい……っ
もつと舐めろよ……

ぐっ

あ！

うん……っもっど
いっぱい舐めてあげるね
ちゅ……っんぐ……っ

ん……

シッポっ

フチャッ

はま……っ

もっど激しく……っ
やってくれ……っ
頼む……っ

ぐっ

あ!

じゅぽ…っちゅぽ…
はあ…っはあ…っ
もう…出した…?

ん…

シッ

フチャッ

はま…っ

うぐ…っが…
すく…っ
ト…

ぐ

あ！

本当に……？
嬉しい！頑張って
舐めるね……！

ん……

シコッ

フチャッ

はま……っ

うん……っどいで
覚えたんだよ……
もつとやってくれ

ぐっ

あ!

お兄ちゃん……
そろそろ脱いでもいい？
お願い……っ

ん……

シフッ

フチャッ

はま……っ

あ……っああ……
良いよ……っ早く
脱げよ……っ

ぐっ



おっばいに
挟んであげるね！
お兄ちゃん！

んっ

んんん

んんん

んっ

おっお前……っ
そんなに大ききくっ
凄い……っ

んっ

いっぱい出して
いいからね
お兄ちゃん!

あ...

ニムッ

ニムッ

ん...

そんなに激しく
動かすなよ...!!
イク...っ

ん...





イキそう……？
じゃあ……いっぱい
動かしちゃお……！

あ……

ニムッ

ムムッ

ん……

おっおい……！
く……っやばい……っ

ん……

どう……っ？
私のおっぱい……っ
柔らかいでしょ

あ……

ん……
ん……

あ……ああ……っ
凄い……っ気持ちいいよ

ん……





もつと強く...
締め付けても
いい...??

あう...っく...っ
中が柔らかくて...っ

んっ

んんん

んんん

んっ

こんなになんか……
グチヨグチヨ
見て……汁が……

あ……

ニム……

ムム……

ん……

おっぱいに流れて……
あそこに……当たるっ

ん……



乳首にも擦って
あげる……っ
ほら先に……っ

あ……

ニムッ

ニムッ

ん……

そんな小刻みに……
やめ……で……っくっ

ん……



こんなに乳首が
硬くなってる……
気持ちいい……っ

あ……

ニムッ

ムムッ

ん……

早くおっぱいも……
舐めたいよ……っ

ん……



まだ私の番だから
我慢してね！
お兄ちゃん……！

あ……

ニムッ

ムムッ

ん……

うん……っわかった
お前こんなになに……い
すごかったのか……

あ……



もつといっぱい
気持ちよくなって
頑張るから……

あ……

ニムッ

ムムッ

ん……

ああ……頼む……
もっと激しく……っ
やってくれ……っ

ん……



こんなことやるの
お兄ちゃんが
初めてだからね！

あ...

マジかよ...
こんなに来るのかよ
うぐ...あつ...
うぐ...

あ...

あ...

あ...





はあ……っん……っ
お兄ちゃん……っ
強くしてあげる……

あ……

ん……

ん……

ん……

もっと速く……
してくれ……っ……っ
きもちいい……

ん……



すきだよ……んっ
お兄ちゃんの……
硬くてすごい……っ

あ……

んっ

んっ

んっ

はあ……っあ……っ
本当か……？
おっぱいがいい……っ

んっ



どうにかかなりそう
グチヨグチヨ……
凄い音してる……っ

お……

いやらしいな……っ
汁が……っ垂れて
あ……っあ……っ

んっ



んっ…っんっ…っ
ふう…っ…こんな
大きくなつて…

んっ…

おっ…っふ…っ
そうだな…っ
いいよ…っ

んっ

んっ

んっ

私のおっぱいが
こんなに……
お兄ちゃんの汁が……

あ……

ニムッ

ムムッ

ん……

や……やめろよ！
はずかしい……っ

ん……



私のおっぱいはいどう？
お兄ちゃん初めて
やったの？

あ...

ニムッ

ムムッ

ん...

え...？いや...っ
経験は...その...っ

ん...



私が初めてでも
いいよね……?
だめ……??

あ……

あ……

あ……

あ……

ダメとか……そういう
事じゃ……あの……

あ……





じゃあ…いいかな
いっぱい気持ちよく
してあげるね!

あ…

ニムッ

ムムッ

ん…

はあ…つうん…
おっぱい舐めたい…

ん…

ねえもう……
全部脱いでも……
いいかな……？

あ……

ニムッ

ムムッ

ん……

うん……そうだな
早く全部見たいよ

ん……



んーっお兄ちゃんの
あそこおいしい！

あ…っ口の中が…
舌が…先に当たる…っ

千ヨホム

ハハシ

ん…

ん…



ん...
じゅぽ...っどろろですか？
もっとなめてほしいですか？

ん...
チヨホム
ミルミ

おっぱいと口と両方...っ
あう...っヤバツ...

ん…
ンツフ…っ舌…んなに
動かして…い…？

チヨホ
ン

ん…
おい…！そんなところまで
舌を入れるとヤバいだろ！

ん…

えー…っだつて…
もつと舐めたいよ…っ

ん…

いや…っく…っ
舌触りが…いや…っ

千
ホ
ン

///
シ



ん...
もっと速く舐められるよ
やって欲しい？

チヨッ
ポッ

ん...

いや...っもつと奥まで
入れられるか...？



ん...

んぐ...っんんんっ
ばあ...っ硬い...っ

ん...

はあ...っあぐ...っ
そんな奥まででできるのか？

千
ポ
ン

ハ
ン
シ



ん…
すげいでしょ！
先っちよも舌で激しく
舐めるね…！！

ん…
そんなにあつて集中して
舐めたら…はぐ…っ

チヨホッ

ハッ

ん…
やだ…っ！もっ
と舐めてあげるね！
ちゅぱっちゅっ

ん
ちゅぽん
ん

ん…
あっあっあっ…
気持ちいいよ…

ん...
本当に気持ちいいんだね
ヨダレ垂らしてあげる

チヨッポ
ミルミル

ん...
ん...
ん...

あ...っ...っ...っ...っ...
お前の汁があそこ...
お前の汁があそこ...



ん…
お兄ちゃんのおそこ
ん…
こんなにグチヨグチヨ

千ヨ
ホ
ミ

ん…
はあ…っはあ…っ
凄いいことになってる…っ

ん…おいひい…あん
ほら…ちゅぱちゅぽっ

んぐ…っつ…
口の中で激しく…っ

ん…

ちゅぽっ

ちゅぱ



ん…
お兄ちゃんのおそこ
硬くて大きい…っ
早く私の中に入れてたい？

ん…
千ヨロム
ミヨシ

はあ…はあ…っ
もっと舐めて欲しいが

えー……っここは
ダメなの？仕方が
ないなあ……っ

ん……

ん……

千
ホ
ン

ミ
シ

ふ……っいや……っ
そこは弱い……っ

ん…
んーっ…ちゅぽっ
ばっ…強く吸って
あげますねーっ

チヨッ
ポッ
ン
ン

ん…

い…っあ…っ
無理…っヤバい…!!

ん…

おいひい…っ
いつまでも舐めたい
ちゅぱ…っちゅ…っ

ん…

あう…っく…っ
望むならそうしてたい

ちゅぽん

ちゅぽん



ん…

うん…！でも
もつと色んなこと
したいな…っ

ん…

う…うん…っ
どんなことがしたい？

千
ポ
ン

ハ
シ

おっぱい…舐めたい？

あ…ああ…っ
そろそろ舐めたい…

千
ポ
ン

ミ
ミ
ミ

ん
…
…

ん
…
…



ん…

舐めたことある？
あつ初めてだっけ？

ん…

千ヨロ
ホム

ミナシ

おっおい…!!

やめろよ…恥ずかしい



ん…
じゃあ今度は…っ
気持ちよくして
もらおうかな…っ

ん…
うん…わかったよ…っ
早く舐めさせろよ…っ

クマッ
ポッ

ハッ
シ





ちゅ...ぱ
おいしいよ...

あ...っあん
そこ...もっど...

ちゅぽっ

ちゅぽっ

あ...

ん...

おっぱいっおいしい
乳首たってる……っ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

あん……あん……
もっと強く……っ

あ……

ん……



すごい綺麗な
乳首だな……っ

チュッ
チュッ

チュッ
チュッ

だって舐められたこと
ないよ……っ

あ……

ん……



え……？そんな
お前も初めて……

チュッ
チュッ

う……うん最初は
お兄ちゃんつて
決めてたから……

あ……

ん……



彼氏は
居なかったのか？

千恋いっ

千穂っ

え……っうん……

お兄ちゃんが……

好きなの……っ

あ……

ん……





そうか……
じゃあ……いっぱい
舐めてやる……

ちゅぽっ
ちゅぽっ

あ……
嬉しい……っ
いっぱい……っ
舐めてね……っ

強く舐めたら
ヤバいか……？

チュッ
チュッ

そんなに舐めたら
おかしくなりそう……っ

あ……

ん……





もつと...
吸いたいよ...

あん...気持ちいい
もつと吸って...

ちゅぽ

ちゅぽ

ん...

あ...



どうだ・・・
こっちも舐めるぞ

ん・・・
あ・・・
うん・・・っ両方・・・っ
舐めて・・・あん・・・っ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

凄いお前のおっぱい
大きいな……っ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

恥ずかしいよ……
お兄ちゃん……っ

あ……

ん……





今更かよ...
もっとやるぞ!

いや...乳首...っ
噛まないでよ...

ちゅぽ...

ちゅぽ...

ん...

あ...

本当は気持ちいいんだろ？
この変態が...っ

そんなことないもん
もっとやってよ...

ほらこんなに
乳首が立ってる

チュパッ

チュポッ

だって気持ちいいんだもん
もっと舐めて……っ

あ……

ん……



言われなくても
もつと気持ちよく
してやる……

チヨポッ
チヨポッ

あん！あん！いや
そこは……ダメ……！





止めないよ
もっとして
欲しいんだろ？

はあ……はあ……
激しく……舐め……あん

どうした？
もう無理か？

千恋いっ

千恋ぽっ

あん…っむり…
じゃない…もっど

あ…

ん…



もつと舐める
これじゃ満足
出来ない……

チュッ
チュッ

チュッ
チュッ

うん……あん……っ
嬉しい……いいよ……

あ……

ん……



本当にすごい
おいしいよお前の
おっぱい……

もっといっぱいっ
やってお願い……!

ちゅぽっ

ちゅぽっ

あ……

ん……



こんなに……
変態だったんだな
お前……っ

だって……っずっと
我慢してたから……

ちゅぽっ

ちゅぽっ

あ……

ん……



お兄ちゃん……
気持ちいいよ……

ハッ……

フッ……

ハッ……

フッ……

ん……っ
痛くないか……？

はあ……はあ……
こんなに乳首が
立って……っ

ハ？
……

ハ
ハ
……

ク
ク
ハ
ハ

ク
ク
……

まだまだ……っ
激しくやるぞ……！

おっぱいも…
触って…いいよ
お兄ちゃん…

ハッ…

クッ…

ハッ…

クッ…

大きくて本当に
柔らかいな…っ

もつと激しく
揉んでも大丈夫
だよ……っ

いやらしいな……っ
おっぱい……っ

そんなに変態じゃないでしょ……
あん……っんーっ

ハッ……

クッ……

ハッ……

クッ……

こんなに立ってるんだぞっ
変態が……っ

凄い激しく
吸って舌が…
あん…きもち…

ハッ…

クッ

ハッ…

クッ

ほら…っ
噛んだり吸ったり
どうだ…っ

おっ。ぱいが……。
お兄ちゃんのヨダレで
グチヨグチヨ……

ハッ……

クッ
ハッ

ハッ……

クッ……

いいだろ……。?
そんなこといったら
やめるぞ?!

お願いまだ...っ
気持ちよくして...

ハッ...
ハッ...

ハッ...

ハッ...

おっぱい好きだから
もっと舐めてやる!

あん！あん！あん！
いいよお兄ちゃん…

ハッ…

クッ

ハッ…

クッ…

本当にいいよ
お前のおっぱい…
おいしいよ…

こんな感じ...っ
初めてだよ...!!

こんなに舐めることが
出来て嬉しいよ!

感じる……！あん
もっとうちめこ……！

ハッ……

40ハ

ハッ……

4ユ……

もっとうちめこ欲しい
んだろ変態っ

お願いします！
もっと噛んでください！

ハッ...

クッ...

ハッ...

クッ...

痛いんだろ！
やりたくないんだろ！

やっつて欲しい……!!
変態です……!!

ハッ……

クッ
ハッ

ハッ……

クッ……

こんなに啮んでも
気持ちいいのかよ
頭おかしいな……

もっと両方…激しく
吸ってください…!!

ハッ…

クッパ

ハッ…

クッ…

そんなに気持ちいいのか
見ろよお前の乳首…
こんなに立ってるぞ!

はあ……っはあ……
お兄ちゃん……
恥ずかしいよーっ

ハッ……

クッ
ハッ

ハッ……

クッ……

ダメだ……っよく見ろ
変態女っもっとやるぞ

いや……！あん！
もう……だめ頭が
おかしくなりそう！

ハッ……

クッ
ハッ

ハッ……

クッ……

もとからおかしいだろ！
変態女……っ！

そんなことないもん
はあ……はあ……っ
あん！おっぱいが……

ハッ……

クッ
ハッ

ハッ……

クッ……

こんなに立たせて
おら！気持ちいいのか？

はい……！私
変態だから……
すぐ感じるの……

ハッ……

クッ
ハッ

ハッ……

クッ……

だろっうな……っ
最高だな……お前のカラダ

早く私の中に
入れて欲しい！
もう我慢できない！

ハ？
…

ハ
ア
…

ク
ロ
ハ

ク
ユ
…

もう入れているのか？
もう無理か……？

早く入れたいの
私が上になるから
お兄ちゃん早く!

急かすな変態女っ
早く入れろよ……っ

ん……っ
はぁ……
凄い下から……っ
動いてる……!!

おい……! お前の
中が……入ってるの
見えるぞ……!!

すほ……

又キヤッ

パン

パン

ん……っ
お兄ちゃん……!!

ん……っ

もっ……っ……下から
突いてやるよー!
おら……っ!!

す……ほ……

ん……っ

ん……っ

ん……っ

はぁ……

ん……っ

生が気持ちいい！
もうどうでもいこー！

避妊してなくても
大丈夫か……？
まあ関係ないか！

すほっ

又キタ

パン

パン

すま...
ん...

うん...!もっと
気持ち良くなるろ
お兄ちゃん!

中が...締まって
凄いぞ...!いっぱい
突いてやるからな...

すほ...

又キ...

パン...

パン...

はぁ……

ん……っ

あん……っ！ん
そんなに見ないで
恥ずかしい……

本当にいやらしい
格好だな……っ
お前……っ

すほ……

又キ……

パン……

パン……

はぁ……

ん……

毎日やってくれるの？
私うれしい……！

これから毎日
恥ずかしい思いを
させてやる……！

すほ……

又キタ

パン

パン

はぁ……

ん……っ

あんな……! あん……!!
そんなに速く動いたら
おかしくなる!

この変態女が!
もっと下から
突いてやるよ!

ずほっ

又キタ

パン

パン

はぁ…

ん…

だって…そんな事
言ったって…
気持ちいいんだもん

見ろよ！お前の汁で
周りが…ほら
グチヨグチヨだ…！！

すほ

又キヤ

パン

パン

すま...
すま...

ん...っ
嬉しい...!!
もっとうっぱい出来て
あん...!!ん...!!

お前の中気持ちいいよ
一生俺がやってやるよ
...!!

すま...
すま...

ん...っ
ん...っ

ん...っ
ん...っ

ん...っ
ん...っ

すぽぽぽ...

ん...

はい...!ちやんと
見てます...!...!
あん...きもち...

ほら動いてるとい
ちやんとみろよ!
変態が...!

すぽぽ

ん...

ん...

ん...

すま……

ん……
はあ……はあ……
もう……っだめ……
むりだよ……っ

ん……っ？どうした？
だめならもう……
止めるぞ……！

すほ……

又キ……

パン……

パン……

はぁ…

ん…

お願いします！
まだ出来ますから…
止めないで…

まだやれるんだろ？
この変態女…！
おらまだ激しくやるぞ

すほ

又キヤ

パン

パン

はぁ……

ん……っ

あん！あん！
そんなところまで
突いたら……私……

最初からそう言えよ
まだおれは出来るぞ
奥まで突くぞ！

すほ……

又キ……

パン

パン

すま...
ん...

お兄ちゃん...
もつと奥まで
ついてよ...!!

奥まで当たってるのが
分かるぞ...!!
こんなになんか中が締まるぞ

すほ...

又千...

パン...

パン...

はぁ……

ん……

お兄ちゃんの
あそこが硬くて……
おかしくなりそう

分かってるよ！
この……まだ激しく
イけるぞ！

すぽぽ

又キタ

パン

パン

すま...
ん...

そんな言わないで
恥ずかしい...
あん...!んん...

こっちも...
我慢してるんだ...
変態...
ん

すほ...

ん...

ん...

ん...

すま...
ん...

あん！あん！
はい...！変態女
です...！！

おら...！！
もっとおかしくなれ！
気持ちいいんだろ？

すほ...

又千...

パン...

パン...

あま...

ん...

もう中そうなの？
いらよ...
いらばいら

本当に...もう中に
出したいな...

すほ

又

ん

ん

すま...
ん...

我慢しなくて...
いいからね...
出してね...

まだ出さないよ...
これからは毎日...
出してやる!

すま...

ん...

ん...

ん...

はぁ……

ん……っ

私も初めてだよ
もつといっぱいやろ
おねがい……!

気持ちいいよ……
凄く締まって……
こんなの初めてだ……

すぽぽ

又キタ

パン

パン

あん……っ

あ……

いや……あん……!!
下から凄い勢い……

お前の中こんな
濡れてるぞ……!!

パ
ン
パ
ン

ぬ
ち
ぬ
ち

あん……っ

あ……

あん……！そんな
ことない……

凄い音がしてるな
いやらしい女……

パ
ン
パ
ン

ぬ
ち
ぬ
ち



あ...ん...

あ...ん...

んん...! あん...!!
むりむり...おかしく

あ...ん...あ...ん...
あ...ん...あ...ん...

あ...ん...

あ...ん...



あ...っ

あ...っ

い...や...はあ...
激しいよ...!

おら...っおっぱい
も揺れて凄い光景

ぬちゃ

パッパ



あ...っ

あ...っ

はあ...はあ...
すごいお兄ちゃん...

中が熱いな...
すごいよ...!

ハイハイ

ぬちゃ



あ...っ

あ...っ

はあ...はあ...
もつと突いて...いいよ

もつと奥まで
やっつけてやるよ
いいか...??

ハイハイ

ぬちゅ

あん...っ

あ...っ

あん！あん！あん！
これが欲しかったの！

おら...！これが
やって...っ
欲しいんだろ！

パ
ン
ン

ぬ
ち
ゃ

あ...っ

あ...っ

うん...! ずっと
お兄ちゃんと...
やりたかったの...!

いやらしい女...
そんな目で俺を
見てたのか...!

ぬ...っ

パ...ッ

あん……っ

あ……

あん！んん！いや
もっとかぐださー！
お願い……します！

この……限界まで
突いてやるからな
変態女……！！

ハイハイ

ぬちゃ

あん……っ

あ……

凄く……硬くて……
こんなもの……もう……
無理です……っ

おら……！俺の
ナニはどうなんだ！
女……！

ぬちゃ

パ
パ
パ

あん……っ

あ……

あん！あん……
お兄ちゃんの……
中で凄く動いて……！

どうした……？
もう限界か……！
もっと突けるぞ！

パ
ン
ン

ぬ
ぢ
ぢ

あん……っ

や……

いいよ……!!
お兄ちゃんが満足
するまでやって……

俺が満足するまで
お前の中を……
犯しまくるぞ!!

ぬちや

パイ
パイ

あゝん……っ

あゝん……

うん…私も…
まだまだ出来るよ…
もつとしたい…

まだ満足出来ないから
それまでカラダ大丈夫
か……？

パ
ン
ツ

ぬ
ち
ゃ

あん……っ

あ……

あん！ん……！

もつと奥まで……

速く突いて……！

そうか……じゃあ……
まだまだ付き合って
もらおうぞ……！

ぬちゅ

パッパッ

あん……っ

わ……

いや……! だめ
止めないで……
お兄ちゃん……!!

おら……! もっと
欲しいんだろ!
奥まで突かないぞ!

ぬちゃ

パ
ン
ン

あん……っ

あ……

あん……！はあ……

私頑張るから……

もつとやっつて……

止めないよ……！

まだ俺は突けるぞ

変態女……もうダメか？

ぬちゃ

パッパッ

あ...っ

わ...っ

大丈夫だから...
私...はあ...はあ...
好きにして...

仕方がない...
もっと優しく...
やってやるよ...っ

パ...ッ

ぬ...っ

あん……っ

あ……

あん！あん！あん！
すごいこんなに速く
動けるなんて……すごい

そうか……じゃあ……
こんなに激しくても
大丈夫だな……！

パ
ン
ン

ぬ
ぢ
ぢ

あん……っ

わ……

うん……はあ……はあ

凄く……気持ち

よかったよ……

ふう……じゃあ……
そろそろ……違う体位
やるか……??

ぬちゃ

パ
パ
パ

あ...っ

わ...っ

わかりました...
もっときもちよく
してくださる...

じゃあ...後ろ向けよ
こんどは後ろから
突いてやるよ...!!

ハイハイ

ぬちゃ



後ろから……
すごい……
やだ……

あ〜ん〜ん〜ん

ぐちゃ

ハッ

はっ

ズボッ

おら……!
気持ちいいだろ!



あん!ん
すげー...!!
もっとなやっ...

すごいケツだな
もっと強く...
握ってやるよ!

あ...んん

はっん.

ズボッ

ぐちゃ

ハッ



うん…!
そうして…
欲しかったの

あ〜ん…

ぐちゃや

ハッ

はん.

ズボッ

いやらしいケツだな
もっと痛くして…
やるよ…!



どうでもいいの
もっとください
お願いします！

あゝ...んん

ぐちゃ

ハッ
ハッ

本当に変態女だな
恥ずかしくないのか
...？

ズボッ

はん。



うん...! あん!
お兄ちゃん...
いいよ...!!

ふ...わかった...
もっとうたってやる!

あーん...
んん

ぐちゃ

はっ

はっ

スポッ



見えないから
凄く感じるよ
気持ちいい...

どうだ...? 後ろから
突いてくる感想は?

あ〜ん...

ぐちゃ

はん.

ズボッ

ハッ
ハッ



もっとやっても
大丈夫だよ...
もういいから

ケツもこんなに...
赤くなってるぜ...
ヤバいな...っ

あーん...ん

ぐちゃ

はん.

ズボッ

10
ーッ



あん...ん

あん!...っ
そんな所まで
突くなんて...

ぐちゃ

はん.

ズボッ

フン...まだ欲しいのか?
じゃあ...これは...っ
耐えられるか...?



はい……!!
私もまだ……
突いて欲しいです!

あ……ん

おい……まだイケるか……
俺はまだ激しく出来るぞ
おら……!く……っ

ぐちゃ

ズボッ

はん。



お兄ちゃんの
もつと欲しいよ
突いてよ...!!

俺がもつと...変態女に
してやるからな...
いいか...!!

あ...ん

はん

ぐちゃ

ズボッ

ハッ
ハッ



あん! あん!
ごめんなさい!
突いてください!

突いてくださいだろ!
誰に言ってるんだ!

あ...ん

ぐちゃ

はん

ズボッ



おにいちゃん
もつと私を...
いやらしくして...

おら...!く...!
言われなくても...
奥まで突いてやる...!

あゝ...んん

ぐちゃ

はん

スポッ



あ〜ん...ん

いや...
恥ずかしいよ...
お兄ちゃん...

ぐちゃ

はん.

スポッ

足までお前の汁で
下が濡れてるぞ...
見てみろ...



お兄ちゃん……
凄く中で……
動いて……おかしく……

つ……っく……っ
なんて締めまりだ……
気持ちいい……っ

あ〜ん〜ん〜ん

はっ

ズボッ

ぐちゃ

パッ



もうおかしく
なりそうだよ
おにいちゃん...

中ですごい...汁が
絡まって...
いやらしい音が...

あゝ...ん

ぐちゃ

はん

ズボッ

ハッ



だつてだつて...
気持ちいいから
勝手に声が...

う...っき...!
こんなに突いて喘いで
変態女が...そんなに
やりたいか...? スポッ

あゝ...ん

ぐちゃ

はん

スポッ



聞かれてもいい...
そんなことより
もっと突いて...

こんな大きい声で
喘いで...誰かに聞かれたら
どうすんだ...?

あゝ...ん

ぐちゃ

はん

ズボッ

パッ



あゝん...

うん...もつと
いやらしくするから
もつとやって...

はん.

ぐちゃ

ハッ

ズボッ

マジで淫乱女だな
こんなのが妹だった
とはな...いいな...



あん！あん！
いいよ中まで感じる
お兄ちゃん！

もじりはあんまり
やるよーいら..
淫乱女！

あ..ん

ぐちゃ

はん

スボッ

ん
ん



あん...! いや...
わかった...お兄ちゃん
いっぱい出してね

最後はお前の顔
見てやりたいぜ!
体勢変えるぞ...

あ...ん

ぐちゃ

はん

ズボッ

ハッ

あん！あん！
おにいちゃん！
もつと！

あんっ
…

おら！そんなに
俺のための
変態のカラダが！

ずぼっ

パッタ

誰とも…
やってないよ…
信じて…っ

あ…っ

おっぱいだ！
なんでもないやらしい
本当は誰かと
やってたんだろ！

すっぽっ

パルパ

いつでも中に
出してね……
大丈夫だから……

あんっ……

じゃあこれからは
俺だけのものだな
いつでもやるぞ！

ずぼっ

パニタ

うん…！もつと
お兄ちゃんのいう事
聞くから…！

あんっ…

こんな…

淫乱だったんだ！

もつと変態にしてやる！

ずぼっ

パッタ

お兄ちゃん！
もっともっと
速く・・・奥まで・・・

あんっ...

奥まで当たるのが
分かるぜ・・・
いいよ・・・っ

ずぼっ

パルパ

そんな……
むり……あん……はあ
変態……

あんっ……

こんないやらしい
格好親はなんて
思うか……!!

ずぼっ

パルパ

そんなこと...
いいから...
もっとやっつけてよー

あんっ...

ベッドがギシギシ
いつてるぞ...
こんなに濡れて...

ずぼっ

ブルッ

あん！あん！
まってそんな
動いたら：：私

あんっ
…

誰に言ってるんだ！
もっと激しく
やるぞ！

ずぼっ

パッタ

もっとお兄ちゃんのもの
欲しいの！
もっとください！

あんっ…

もっとおかしくなれ！
淫乱女！
気持ちいいんだろ！

ずぼっ

パッタ

欲しいんです！
お願いします！
変態だから！

あんっ…

いやらしい女！
そんなにほしいのか？

ずぼっ

パニタ

意地悪しないで……
お願いします……
あん！あん！

あんっ……

まだやらねえよ
淫乱女！

ずぼっ

パッタ

初めて見た時から
ずっと好きだったの……

あんっ……

そんなに俺の事が
好きなのか？

ずぼっ

パニタ

だからこうして
出来るのが嬉しいの

あんっ
…

わかった…
じゃあもつと…
変態にしてやる

ずぼっ

ブルッ

あん！いいよ！
おにいちゃん！

あんっ
…

限界まで突いて
やるよ……く……
が……っ

ずぼっ

ブルン



あん！あん！
またおっぱいも
舐めて！！！！

あんっ
…

ちゅぱ…っ
おっぱい最高だ…
突きながら舐める

ずぼっ

パッタ

うんー！いいよ！
いつでも舐めてね！

あんっ…

こんどは毎日…
舐めさせろ…
淫乱女…っ

ずぼっ

ブルン

だって……!

もう我慢できないうん

よ……!

あんっ……

また中で締め付け
られてるぜ……
興奮してんのか?

ずぼっ

パルパ

うれしい……っ
毎日出来るなんて

あんっ……

これからは
毎日……やるぞ
覚悟しろよ……

ずぼっ

ブルッ

いあや・・・あん！
お兄ちゃんのスズー
もつと動くの・・・

あんっ
・・・

もつと激しく奥まで
突いてやる！淫乱女
気持ちいいんだろ！

ずぼっ

パルパ

私ももう……
イっちゃうよ！
お願いきてー！

あんっ……

もう……我慢……っ
できないだろ……
そろそろイクぞ！

ずぼっ

パッタ

は……

ん……

イキそうだよ……
お兄ちゃん……

あつ……く……う
気持ちいい……う

ズブツブ

ハハハ……

パチパチ

グチャ

は……

ん……

もう無理……！
早くきいて……！

まだ待てよ……
突いていたい……

ズブッ

ハッ

ハッ

グッ



は……

ん……

意地悪……っ
こんなに待ってるのに……

いいじゃん……!
もっとお前のカラダを
楽しみたい……!!

ズ……

パ……

パ……

グ……

は……

こんなに我慢したのは
初めてだ……最後まで
突くぞ……!

ん……
あん! あん! ん!
お兄ちゃん……!
早く早く……

ズブツブ

パチパチ

パチ

グチャ

は……

ん……

そんなにまた……
激しく動いたら！
もう……無理だよ！

ちよつとも待てないのか？
この変態女は……！
まだ待て！

ぐ
チャッ

パ
チャ

ズ
チャッ
ハ
ー
ッ

は……

ん……
お兄ちゃん……!!
もつと突いて……!!
お願いします!!

おら……!く……っ
もつと突いて欲しいんだろ!
言えよ!この変態っ!

ぐ
チャッ

パ
チ
マ

ズ
ツ
ッ
ハ
ー
ッ

は……

ん……
いや……あん……！
もう……だめ……
お兄ちゃん……！

いやらしいカラダだ……っ！
興奮する……く……っ
イキそうだ……っ！

ズ……

ハ……

パ……

グ……

は……

ん……

うん……いいよ
お兄ちゃん……
いっぱい出して……

お前のいやらしさ中に
出してもいいか？

ズンズン

ハァハァ……

グングン

パキパキ

は……

ん……

私の中に……
いっぱい出してね！
お兄ちゃん！

あ……！もう……イク
出る……イクぞ！

ズブッ

ハッ

パッ

グチャッ



は……

ん……

あ……あ……
あ……あ……

ズン……ズン……ズン……
ズン……ズン……ズン……

ズン……ズン……

ズン……ズン……

ズン……ズン……

ズン……ズン……

はあ……はあ……
あ……っあ……っ

ジュウーッ

ジュウーッ

ジュウーッ

ジュウーッ

はあ……はあ……
どうだったか……

だって……はあ……
きもちいいから……

じゅわんっ

じゅわんっ

ぐんぐん

ぐんぐん

ふう……はあ……
なんて顔だ……っ

わたしも……きもち
はあ……はあ……っ

ビクーンッ

ビクーンッ

ズンッ

ズンッ

中が……すごかったぞ
良かったよ……っ

中でお兄ちゃんが
凄く中まで入ってくる

ビクーンッ

ビクーンッ

ドゥンッ

ドゥンッ

まだ又キたくないな
淫乱女・・・そうだろ

あっあっあっあん…
おにいちゃん…
すごかった…

ビクーンッ

ビクーンッ

ズンッ

ズンッ

すごいアへ顔だ…
写真撮りたいな…

うん……!あん……
もつとやろ……あつ
あつあつ……

じゅわんじゅわん

じゅわんじゅわん

ぐんぐん

ぐんぐん

とんでもない変態女
だ……もつと色んな
事やるぞ……!

いいよ・・・わたし・・・
いつでもなかにだして・・・

びりびり

びりびり

ぶっぶ

ぶっぶ

これからは俺だけの
性処理だよろしくな

はあ……わたしも
お兄ちゃんとできて
うれしいよ……

じゅんっ

じゅんっ

ぐゅ

ぐゅ

はあ……はあ……
嬉しいなこんな妹が
変態で……っ

あっあっあっ……
だってこんなの
初めてだもん……むり

じゅわんっ

じゅわんっ

大丈夫か……？
どんだけ気持ち……
良かったんだ……

ぐんぐん

ぐんぐん

うん……! すごい
気持ち良かったよ
お兄ちゃん!
明日もやろ!

ビクーン

ビクーン

ドゥ

ドゥ

そろそろ抜くぞ
またやろうな……!

またいっぱいやろうね...
お兄ちゃん...っ

はあ...

はあ...

ぐうぐう...

完























































設定ラフ

